

# ワンダーウォール

## 劇場版

# WONDER WALL

ここがあつてよかつた。  
そんな未来を探している。

須藤 蓮  
岡山天音  
三村和敬  
中崎 敏  
若葉 竜也  
山村紅葉  
二口 犬学  
成海 璃子

監督:前田悠希|脚本:渡辺あや|音楽:岩崎太整|制作統括:寺岡 環|撮影:松宮拓|照明:宮西孝明|録音:中村真吾|衣装:松本和子  
ヘアメイク:福岡由美|編集:大庭弘之|サウンドデザイン:畑奈穂子|キャラクターデザイン:澤田石和寛|スチール:澤寛|宣伝美術:trout  
劇場版プロデューサー:上野遠平|製作・著作:NHK|企画:2020「ワンダーウォール」上映実行委員会  
配給・宣伝:SPOTTED PRODUCTIONS|宣伝協力:MAP|カラー|アメリカンビスタ|5.1ch|68分|©NHK



大きな力に居場所を奪われようとしている若者たちの、  
 純粋で不器用な抵抗。その輝きと葛藤の物語。  
 渡辺あや脚本の京都発地域ドラマが、劇場版としてスクリーンに登場!

「ワンダーウォール 劇場版」  
 先行上映イベント

「近衛寮祭2DAYS」  
 開催決定!

4/3(金) LOFT9 Shibuya

+

4/4(土) 下北線路街 空き地

※詳細は公式Twitterなどで  
 随時アップしてゆきます。

京都の片隅に歴史ある学生寮「近衛寮」の存続をめくり、建て替えたい大学側とどうしても残したい学生たちの間に、ある日「壁」ができた。2018年にドラマとして放送された後、SNSなどで多くの反響をよび、公式写真集やトークショーが行われるなど異例の広がりを見せた本作。映画「ジョゼと虎と魚たち」や「その街のこども」の渡辺あやが手掛けたオリジナル脚本に、1500人のオーディションから選ばれたキャストらが参加。そして今回の映画化にあたり、「未公開カット」と「近衛寮のその後の物語」を追加。「全裸監督」「モテキ」ほか数々の映画、ドラマを手がける音楽の岩崎太整が、ドラマ版の続きとなるテーマ曲を書き下ろし、クライマックスには「ドラマに共感した人」が参加したセッションが実現。2020年、新たな映像と音、追加シーンによって生まれ変わった。

photo Kan Sawa

そこに渦巻く「気持ち」は柔らかくか細く、消えてしまいうようなのに、でもどうしようもなく頑固でしぶとくて。なんとかしななきや、って誰もが思うけど、答えが出せないから寄り添うしかなくて。みんなが当たり前だってことが受け入れられなくて。それがとても大事なことで、という「気持ち」を伝え広めるために、物語が、お芝居が、映像が、音楽がひたすらまっすぐに連なっていくって事がとても嬉しく誇らしい。

樋口真嗣 (映画監督)

ものの数分で、キャラ、状況、環境、ほとんど説明的なセリフ無しで、見事に伝わってきました。

それも学生達の寮への愛情ごとこっそり。素晴らしい映像。

あやさんの表現することの技量には、本当に脱帽です。

そして、結論付けることが難しいこのテーマに、こんなにも夢中にさせられてしまったことにも、  
 くらもちふさこ (漫画家)

何がどうやってこんなショットが撮れたのか?

こんなセリフが書けたのか?

こんな芝居ができたのか?

こんな音楽が作れたのか?

こんな編集になったのか?

つまり、何がどうやってこんなものが作れたのか? という作品に、

極たまに出会いますが

「ワンダーウォール」はまさにそんなドラマ。

大根仁 (映画監督)

公式サイト: wonderwall-movie.com | 公式Twitter: @konoeryo\_kouhou



4.10 (金) -

JR新宿駅東南口GAP並びNOWAビルB1F  
 新宿 シネマカリテ  
 03 (3352) 5645  
<http://qualite.musashino-k.jp/>  
 全席指定 / 入替制

シネフイント  
 CINE QUINTO

劇場前売り券¥1,400 劇場窓口にて販売中!!